

IGA 専門部会報告

評議員会資料
2009年12月1日

1. 第48回 IGA 理事会等の概要

- 1) 期間：2009年10月28～10月31日
- 2) 場所：エルサルバドル・Santa Tecla 市（首都サンサルバドル隣り）

(1) IGA 理事会

- 1) 期間：2009年10月28～29日
- 2) 参加者：理事15名、事務局1名、オブザーバー2名
- 3) 議事概要：
 - ・2009年決算予測：収入57,500ドル、支出54,806ドル。
IGA ニュースを基本的に電子出版としたため、印刷・郵送経費が軽減された。その分を、教育イベントやWGC2010フェローシップへの補助を増やす方針。
 - ・IGA ウェブ（www.geothermal-energy.org）のリニューアルが行われた（2009年10月）。
会員ログインページを試験中。
 - ・世銀プログラムの状況報告
東欧・旧ソビエト諸国を対象とする GeoFund プログラムが終了した。10個のプロジェクト（講演会、セミナー、個別地域評価など）が実施された。GeoFund フェーズ2が検討されたが、実施されないこととなった。別途、東アフリカを対象とする ARGeo プログラムを世銀と交渉中。
 - ・IGA 運営会社の設立
IGA 事務局業務が増加した際に、それを補助するために、ドイツに IGA 運営会社(IGA Service Company)が設立された。世銀プログラムへの対応などを想定している。
 - ・IGA 事務局
IGA 事務局は2010年秋にアイスランドからドイツに移転することになっていたが、事情によりドイツが受入をキャンセルした。別の受け入れ先を調整中。
 - ・GRC との連携の強化
IGA と GRC の共催ワークショップ、メディアへの共同発信、共同の講習会、各国に開発事例情報の交換などで協力を深めることを合意。
 - ・第8期（2010-2013年）の理事改選へ向けてのスケジュールを微修正。

2009年12月18日	会員団体からの候補者推薦締切
2010年1月中頃	Nominating 委員会からの推薦締切
2010年3月12日	30名以上の会員の署名による個別の候補者推薦締切
2010年4月	候補者の決定
2010年7月中旬	投票締切

IGAJ は会員数103名であり、2名まで推薦可、ただし、継続理事候補の安川さんを含む。
 - ・西太平洋地域支部（WPRB）の報告
 - ・2009年9月に中国四川省成都で3日間のセミナーと支部講演会が開催された。セミナーのテーマは「Power generation from low temperature and non-conventional geothermal resource」で、オーストラリア、ニュージーランド、ドイツから3名の講師。受講者は23名。
 - ・WGC2010の準備
 - ・2009年10月に最終（サード）サーキュラーが配布された。ウェブからダウンロードできる。ドラフト原稿の投稿数は85ヶ国から1030件を越えた。最終原稿の提出締切は2009年10月末、早期登録の締切は2009年11月末。
 - ・海外からのフェローシップ助成金が目標をかなり下回っているため、継続して関係機

関に働きかけることとなった。

・ WGC2015 ホスト国の選定

アイスランド、ドイツ、オーストラリア（+ニュージーランド）の3ヶ国が、詳細な提案書類を期限（2009年2月）までに提出し、5月の前回理事会でプレゼンテーションを行った。臨時委員会が各候補について評価報告書を作成して理事会に提出し、9月に全理事によるメール投票を行った結果、オーストラリアが最多得票を得た。アイスランドが2位、ドイツが3位。今回の理事会でオーストラリアが WGC2015 のホスト国となることを承認。主会場はメルボルンを予定。開催に係る MoU 案が IGA とオーストラリアで合意されれば、正式な決定となる。

- ・ 再生可能エネルギー国際協会連携体(IREA) (IGA もメンバー) は、政府間組織 IRENA (International Renewable Energy Agency) との協力を検討中。コペンハーゲン COP-15 で IREA によるサイドイベントを計画している。

など

(2) 中央アメリカ地熱ワークショップ

- 1) 名称：Central America Geothermal Workshop
- 2) 期間：2009年10月30日
- 3) 場所：LaGeo (Santa Tecla 市)
- 4) 講演数 14 件 (別紙参照)

中央アメリカ諸国 (カリブ諸島を含む) : 7 件、その他の国 : 7 件

(参考) ワークショップの前に、アイスランド UNU 地熱研修プログラムの主催で、中央アメリカの地熱技術者を対象に、約 2 週間の研修が実施された。地質、物理探査の野外調査実習と室内データ解析を 1 週間ずつ実施。

(3) Berlin 地熱発電所巡検

- 1) 期間：2009年10月31日
- 2) 巡検先：Berlin 地熱発電所

エルサルバドルで稼働中の地熱発電所はアワチャパン (Ahuehuetlan, 95MW) とベルリン (Berlin, 109.4MW) の 2 箇所で、計 204.4MW。年間発電量は 1,421 GWh (2008 年) で、国内の発電量の約 25% を占める。アワチャパン地域はエルサルバドルの北西部に、ベルリン地域は南東部に位置する。

2. IGA ニュース

- ・ No.76 (2009年6月)、77 (2009年9月) までを発行。

3. 西太平洋地域支部 (WPRB) の活動

- ・ 2009年9月のセミナー教材 CD を販売中
- ・ 2010年の講演会について開催国を調整中。日本での開催も候補となっている。
- ・ 2010年の IGA 理事改選の後に、WPRB 幹事会 (Forum) の改選を行う。各国からの推薦を行うことになる。
- ・ 支部の会費は、2007年に徴収されて以降、2008-2009年は徴収しないこととなった。今回の幹事会で、2010年も徴収しないことになった。専門部会では、2008年に WPRB 会費 4 年分を一括で納入してもらう方針であったため、すでに納入を済ませた会員が多数である。納入された会費の有効利用、あるいは返納について、今後検討する必要がある。

4. その他の IGA 専門部会の活動

- ・ 地熱関係の大学講座リストを IGA に送付。現在、Education 委員会で取りまとめ中。
- ・ 専門部会ホームページの更新

以上